
私と、あなたと、友達と。もっと。
～3人のサキュバスと恋愛実習～

【世界観の説明】

サキュバスの由緒正しきお嬢様女子校にカウンセラーとして赴任したあなた。

面談室はベッド・シャワー室完備であり、
生徒から申し出があった場合、女子校で男性と触れる機会のない
サキュバスの生徒に、将来を踏まえたの男性との恋愛方法を実習として
学ぶ機会を与えることが業務に含まれる。

カウンセリングや実習内容は守秘義務があり、生徒は安心して
相談や実習に臨むことができる。

第一話

エピカと、彼くんと。1【H】



エピカ・ブラックヘイロー

種族:サキュバス・アンジュ(アルコーン混種)

クラス:2−B

成績:申し分なし

＜学校からの特記事項＞

優等生で、クラスでも人気者です。

＜作者コメント＞

歩く天使。特に描写はないが聖属性は全く効かない。あくまでサキュバスをベースとした偽物のエッチな天使。

奇跡など何も起こせない。でも男性機能や体力の回復などはピンポイントで得意。都合よすぎ。

ウォーハートやルスティとは近所で仲が良く、マイペースな2人の面倒を見がち。

彼氏が欲しいと思っていたところに前作のデリヴァーシアから「恋愛実習」のことを聞き、さっそく飛びつくことになる。


失礼します。
2ーBのエピカです。
面談予約したので来ました。
こんにちは～。
あなたがカウンセラーの先生ですね。
優しそうな人で、よかったです。
それに…あ、いえ…。


そうですね、学校生活で今困ってることとかは
特にないです。
いつもはウォーハートとルスティと一緒に居ることが
多いです。
私たち3人、家が近くて帰りも一緒だし、
去年から同じクラスなので。
ウォーハートは、ちょっと…いや、この学校では
かなりの不良だけど、ほんとは良い子なんです。
不良してたこと、今は反省してるみたいだし。
ああいう子はちょっと憧れちゃうな。
ルスティは、大人しい子だけど、話してみると
ちょっといじらしくて、すっごいカワイイです。
霊体系の子ってみんな綺麗なんですよね。
ニキビとかできないし。羨ましいな。
それでまあ楽しく女子校生活しているのですが…


でも、実は、相談内容が。
私、わがままですが、恋愛とかもしてみたくて。
親も学校も、外で男の人に近づいちゃ
ダメって言うけど。
それで悩んでたところに、
前に同じクラスだったデリヴァーシアって子から
学校のカウンセラーに言えば
恋愛実習してもらえるってこと聞いて、
これだって思ったんです。
大丈夫ですか？恋愛実習…。してもらえますか？

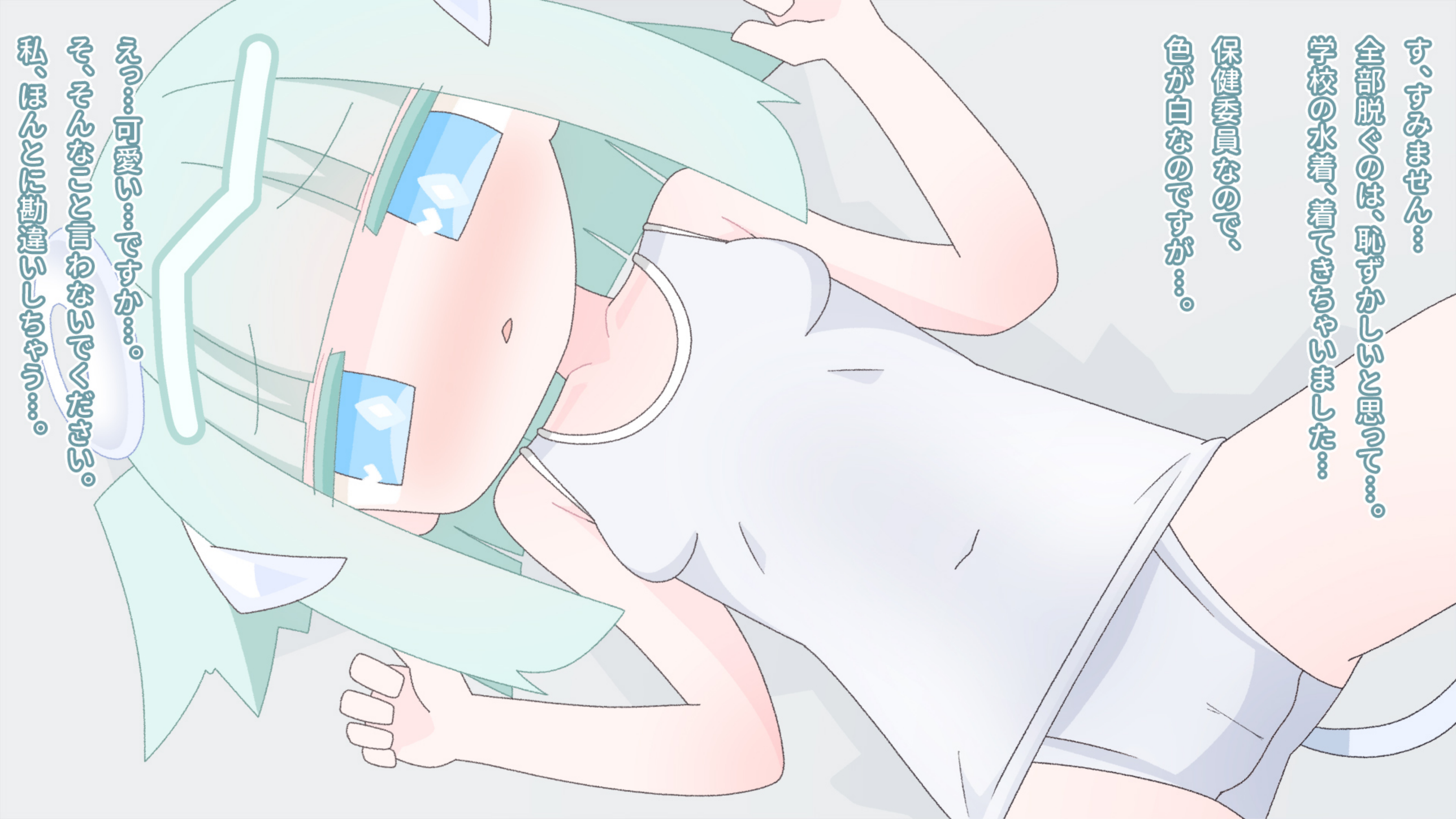

あ、ありがとうございます…。
で、では…。えっと…
彼氏が出来て…お互いのおうちに
行くことになったら…という感じで…
キスとか…その…
先生さえよければ、
その先も…してみたいです。
は…はい。私は大丈夫です。
私の方からお願いしていることなので…。
では…。

えっと…。
こ…こうしてみると、
ちょっと恥ずかしいですね…。
で、でも…
ほんとに彼氏ができたみたいで…。
ドキドキします…。
これは、私の方からキスしても良いんですか？
はい…では、失礼します…。


ん…ちゅ…
♡…あ…んっ…ちゅ…ちゅっ…ちゅ…
♡…ぁ…ふ
♡…んっ…ちゅっ…ちゅ…ちゅ…


どうしよう…
男の人と…キスしちゃった…。
あの…
もっとしてもいいですか…？
はい…♥失礼します…♥


はっ…はっ…♥
ちゅっ…ちゅっ…♥
せんせ…好きです…♥
こんな幸せなこと…初めてかも…♥
う…うぅ…♥
あ、あの、暑くなってきたので…
制服…脱いじゃいますね…はぁ…はぁ…。


す、すみません…
全部脱ぐのは、恥ずかしいと思って…。
学校の水着、着てきちゃいました…
保健委員なので、
色が白なのですが…。
えっ…可愛い…ですか…。
そ、そんなこと言わないでください。
私、ほんとに勘違いしちゃう…。


ふふ…
毎日ここにね…
ドドカリバたちと
出かけるようになるの…♡
おっきいおちんぽに
いじめてもらう♡
誰しも…普通の声優の女の子と
同じだけじゃないから…♡

あ…
これ…男の人の…。
いえ…直接見たことがなかったので、
まじまじ見てしまってすみません。
その緑のは…避妊のやつですよね。
そういう細かいことも
決まっているのですね。
あ、ありがとうございます…。

えっと…私…もう大丈夫なので…。
セックス…。いいですよ…。
…い、いえ。どうか、お願いします…。

ふわあああっ♥♥♥♥
あ♥あ…♥うぁ…♥
だ、大丈夫っ♥大丈夫ですっ♥
つ…辛くないです。
痛くはないです。
あ…あの…
一人でするのとは…
全然違ったので…
びっくりしただけで…。

はっ…♥はっ…♥
あの…キスは…？
これ…入れたまま…
ちゅーがしたいですっ…！

にゅぷ
うぅ♥

あ…♥あっ…♥
ん…。ちゅ…ちゅううう…
う…ううう…
せんせ…か…彼くんっ…♥
好き…好きだよぉ。

私のこと、許して。
無理して良い子にしてるだけなの…。
私、ほんとは良い子じゃないの。
欲深くて、ほんとはこの世界、憎んでる。
そんな私、彼くんだけは受け止めて。許して…♥


ぐ…ぬ…ぅ…ぐ…共生。
射精するとどうかぇ
う、うれしくにゃ。
私、出さ出さぬぁ…。
そのおおこれとんぇねぅ…。
私ゆ、ソレトゆ成熟ゆうこにゃ…。
満足これまこう…。ぃ、いいかぁ…♥

ふわぁあっ♥♥♥
これっ♥これすごいです…♥
強く奥が突かれて…
おちんちんのことしか
考えられない…♥

わ、私のっ♥
これは私のものですっ♥
絶対手に入れるっ♥
せんせは私の彼くんなのぉお!!!

ああああああ
あつ♥♥♥
お射精…っ♥
彼くんが♥
私のこと愛してくれて
射精してるっ♥
わ…私愛されてるぅ♥

ぱち♥
ぱちっ♥

きゃん♥
きゃんっ♥

きゃう
うぅん♥

びゅるっ♥
びゅ
うぅ♥

キス！
ちゅーしてっ！
彼くんとちゅーしたいっ♥

ちゅ…♥んぅ…♥
フーッ♥フーッ♥

やだ…もう何も考えられないよぉ…♥

びゅ…
びゅ…

ぴゃ……
ぴゃ……

ありがとうございます。
先生のおかげで、
素敵な時間を過ごすことが出来ました。
私…これでまた頑張れそうです。

あの…先生。
今度からは…
もう少し砕けた感じで、先生のこと、
彼くんって呼んでもいいですか？




私、ずっと彼氏が欲しかったんです。
これが実習で疑似的なことなのはもちろん
分かっています、でも…
在学中、せめて面談中は先生のこと、
彼氏だと思っていたいです。
私…成績とか見ると良い生徒に見えるかも
しれないし、割とみんなからも好かれて
もらっている方だと思いますが…
本当は、そんな良い子じゃなくて。
良い子でいなきゃいけないって、周りや親を見て
勝手に思ってしてたら、
気が付いたらそうなってて。


そんなこの世界のこと、
牢獄だと思ってた。
でも、牢獄で救いなのは、
私と違って自由なウォーハートやルスティがいて。
そこに先生、彼くんがいてくれたら…
もっと嬉しいかもって思って。
だから…また予約して、彼くんに会いに来るね。
嬉しい時、悲しい時、いっぱいお話しする。
エッチもしたい。
ありがとう。彼くんに会えて、よかった。



第二話

ウォーハートと、お前と。1【H】



ウォーハート・デッドナイト

種族:ダークサキュバス(ティアマト混種)

クラス:2−B

成績:中の下、但し体育と武道は圧倒的

＜学校からの特記事項＞

素行不良あり、最近は反省中。

＜作者コメント＞

歩く闇の竜王。特に描写はないが闇属性は全く効かない。祖先に高位の暗黒竜の血が入っており、
入学当初は他校の不良サキュバスとよくケンカしていた。750cc大型二輪による体当たりを片足で止めて転ばせたことも。
ただしアンデッド系のサキュバスに対しては、きりがないため逃げるらしい。
そのため恨みを買い、先日は校門の前で出待ちされてしまった。肉食の本能とお嬢様教育の狭間で揺れる多感な年頃。


2－Bのウォーハートです。
今日17時で呼ばれて来たよ。
ふぅ…。どうも。
はいはい。
……。


はぁ。
どうせこないだの、他校の奴と校門前の件だろ？
誰もあたしの話を聞いてくれないんだ。
こっちの言い分も聞いてくれよ。
あれは、あいつらが遠くの学校から
わざわざ校門まで来てたのが悪いんだよ。
私のこと待ってて。
関係ない他の生徒にまで
ちょっかいまで出しやがって。
そんな卑怯なことしてたから、出ていった。
ちょっとはやられたけど、
あれでどっちが強いか分かっただろうから、
もう当分は来ねえだろ。


…え？
怖くなかったか？
怪我とかしなかったか…？
学校もこっちまで来たらどうにかする…？
……。
はぁ。お前、他の先生と違うのな。
それがお前の仕事なのか…。
でも、ありがと。
そんなこと言ってくれるの、
ほんとにお前だけだよ。
ママも呆れてる。

……。

今は自分からケンカ売るようなこと、
もうしてないっての。
大人しくしてる。
友達のエピカとルスティのことを
前より大事にしてる。



勉強もして。
成績もほんの少し、上がった。
今だけじゃなくて、
もう悪いことはしないって決めたから。

なんだけど。
なかなか、まだ分かってもらえないんだよな。
贖罪には、時間がかかるんだ。

……。
あのさぁ…。
恋愛実習ってあるだろ。
あれ、して。
さっきの言葉聞いて、したくなった。
先生は多分、カウンセリングの仕事で、
メンタルケアとして優しい言葉を
言ってくれたのかもしれないけど。



ダークサキュバスって生き物は…
男から、こういうことがあった時…。
交尾に誘われてるか、それとも…うーん…
いや、よく分からない。
とにかく、ざっくり言うと求愛されたって
理解する生き物。
人間には分からないかもしれないけど。
あたしらはそういうものなんだ。

で、あたしは…
少なくともそれに対して、
……嫌だとは思ってなくて……
いま自分に芽生えた気持ちを、
単に交尾を求められたんだと
思って、消化したい。



だから、恋愛実習して。
お前がよかったらでいい。
ダメなら、もう帰る。いい？


ん。じゃあ…。
ちょっと向こう、向いてて。脱ぐから。
どうせ見られるけど、脱ぐとこ見られたくない。


……。
なんだよ。早く。
…はぁ？そんなこと
答える義務あるかよ。
あたしの男性経験なんて
そんな重要な話じゃねえだろ。
準備できたら
さっさと挿れろ。

フーッ♥フーッ♥
だ、大丈夫。
早く。動いて。
ぷにっ
♥……♥
♥……♥


お…こちりだぜ…
ダークおサボくんは
風編みの
リにおのたの…♡
ぴぉ…ぴぉ…♡
お…
おるれ…
…撫…
こちょ…おくにゅ…おく…
にぃ…ぴぇ…っ
にぃ…にぃ…♡


ぐぬぬ♡
こここトトトぅ♡
おぉおぉ♡おぉ♡
ぉ゛ぉぉ…りぇぇ…♡
こ゛ーとんとんとんとー
とんとんとんとんとんとー

ぱちっ♥

ぱちっ♥

ふぎっ…♥

ふわぁ…♥

はっ…♥はっ…♥

だ…だめ…♥またぁ…♥

ううううあああああ♥

きゅうぅぅぅぅ♥

ぴゅぴゅっ♥

きゅんきゅんきゅん♥

ぴゅっぴゅ～♥


ぐっ…
ぐっ…
ぐーぅ♡ぐーぅ♡
い…いい…。
…孤…聞な…いい…♡
ぐ…ぐ…
ぐ…ぐ…

ぱちっ♡
ぱちっ♡
ぴゃ…
ぴゃ…ぴゃ…

……。

な…なんか…。ありがと。

その…今度は呼び出されるんじゃなくて、
あたしの方から面談予約とか…いい？



恋愛実習、またしたい。お願い。

嫌じゃなかったら、またして欲しい。

あたしは…思ったより本気なのかも、しれないから。

